

2025年度 プロフェッショナリズム研修・第5回例会(オンライン)

「コンダクトリスクと企業カルチャー」

昨年に引き続き、オンライン形式によるプロフェッショナリズム研修(継続教育)・第5回例会を行います。

私たち専門職にとって極めて重要なプロフェッショナリズムについて考える貴重な機会ですので、正会員各位の積極的な参加をお願い申し上げます。

・保険業界を含む金融業界でコンダクトリスクの顕在化(不祥事・不適切事案の発生)が相次いでおりコンダクトリスク管理の重要性が増しています。

本講演では、コンダクトリスクに関する執筆活動・セミナー経験が豊富で多くの知見を有する東浩氏に登壇いただき、事例を通じてコンダクトリスクがなぜ起こるのか、またどのように行動し、対応・対処すべきか解説いただきます。

日本のアクチュアリーが、コンダクトリスクについて理解するとともにプロフェッショナルとして取るべき行動を考える良い機会になると考えています。

※当研修は、主に正会員の方向けの継続教育を目的としたプロフェッショナリズム研修(継続教育)であり、2025年度より継続教育履修要件に追加されたプロフェッショナリズム単位に該当します。

準会員・研究会員の方の受講も可能ですが、準会員の方が受講しても、3月上旬頃に1日のコースで開催を予定している、正会員資格の取得要件としてのプロフェッショナリズム研修(初期教育)の代替にはなりません。

◆日時：2025年12月19日(金) 17:00～18:30

※当日の参加が難しい方のために、後日、録画動画のオンデマンド配信を実施いたします。オンデマンド配信を視聴した場合にも当日参加と同様、公式CPD単位として反映しますので、当日の参加が難しい方は是非ご活用ください。

【1月9日(金)～1月22日(木)の期間にオンデマンド配信にて再放送を実施(予定)】

再放送の参加方法等は改めてご案内いたします。

また、当日の講演動画はeラーニングコンテンツとして掲載予定ですので、当日・再放送ともに参加できなかった方はeラーニングコンテンツをご活用ください。

◆会場：Zoomウェビナーによるオンライン開催(定員 先着500名)

◆講師：東浩氏<田辺総合法律事務所>

◆参加登録：別紙をご参照ください。定員に空きがあれば、開催時刻まで登録は可能です。

※登録の際にご入力いただく氏名・会員番号・生年月日は、例会当日のCPD単位のための出席確認に利用します(単位集計をより正確・簡易に行う目的で、生年月日のご入力をお願いしております)。お間違えのないよう、正確にご入力をお願いいたします。

※登録上限を500名に設定しており、上限に到達した場合には登録ができません。参加を取りやめる場合は登録のキャンセルをお願いいたします。

◆講演資料：当会会員ホームページからダウンロードしてください(講演当日までに掲載予定)。

◆質疑応答：QA・アンケートツールである「Slido」を使用します(詳細は別紙をご確認ください)。パソコンでライブ配信を視聴

■講師プロフィール

東浩氏

・1985年より都市銀行に勤務し、主に国際金融業務、米国勤務通算8年の他、コンプライアンス統括部法務室、与信監査室などに在籍。
2015年より現職。2022年から2024年に日本郵政株式会社グループコンダクト向上委員を歴任。現在は保険会社など数社で社外監査役。
・主な書籍に「コンダクトリスク」(金融財政事情研究会)、「金融機関の法務対策6000講 コンダクトリスク」(同)、「コンダクトリスク管理と企業カルチャー改革」(銀行実務2024/1)、「内部通報 国内・海外のグループ会社」(BLJ2017/4)「企業法務の First Aid Kit」(共著 第一法規 2019/2) など。